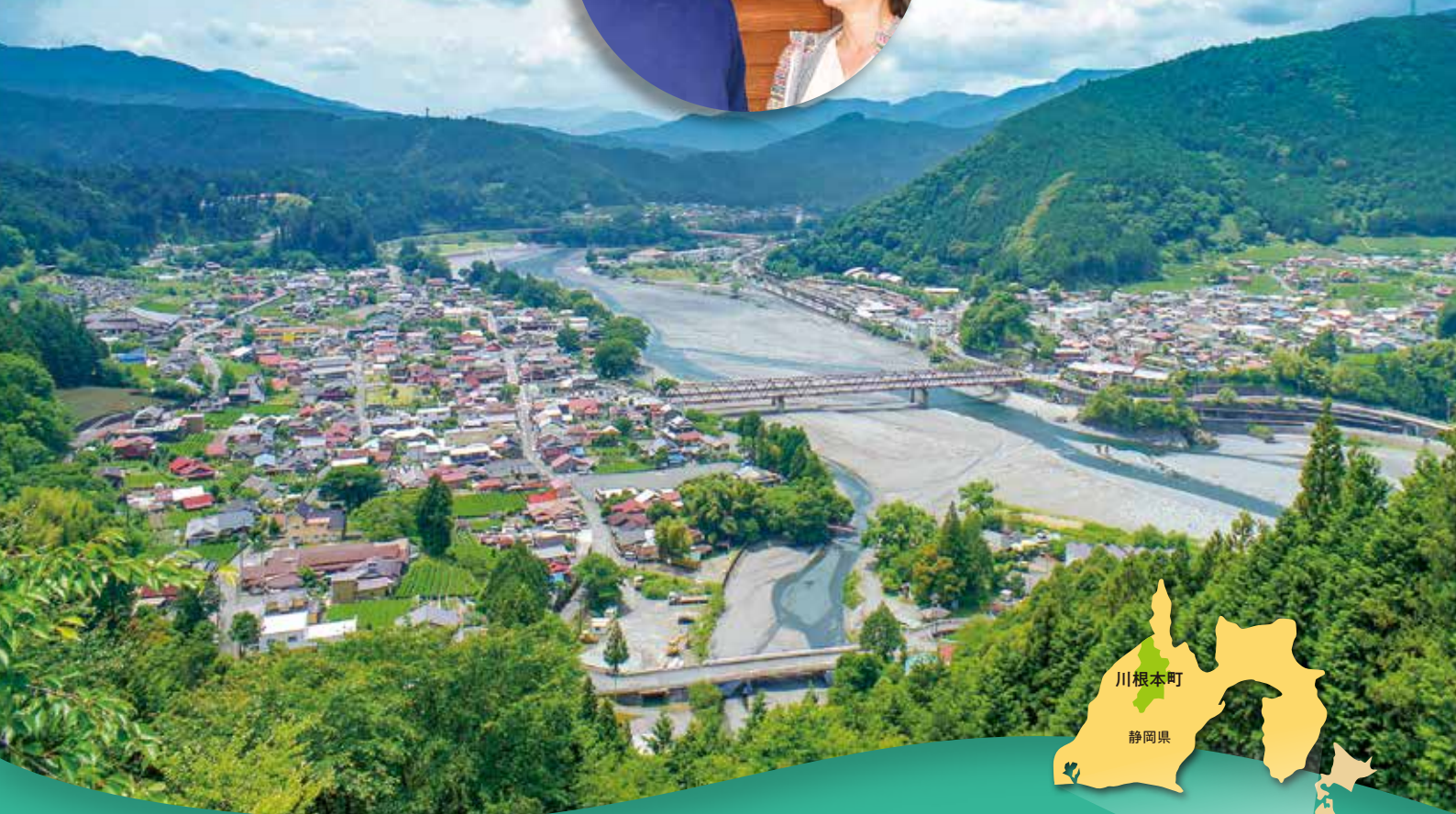




新しいふるさと、みつげませんか？

かわねで暮らす

川根本町
移住定住ガイドブック

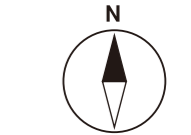


水と森の番人が創る癒しの里
静岡県 川根本町
kawanehoncho

水と森の番人が創る癒しの里

かわ ね ほん ちょう
川根本町

静岡県の中央部に位置し、
東は静岡市、南は島田市、西は浜松市に隣接するほか、
北は長野県との県境となっています。
町域は大井川に沿った東西約23km、南北約40kmの南北に細長い形で、
面積は496.72km²（静岡県全体の6.4%）、
このうちの約94%を森林が占めています。
銘茶・川根茶の産地、
大井川鐵道のSLが走る温泉観光地としても知られています。



千頭駅から
静岡市中心部まで
車で約1時間

- マーカー一覧
- 高校
 - 中学校
 - 小学校
 - 幼稚園
 - 保育園
 - 診療所
 - 子育て支援施設
 - コンビニ
 - スーパー
 - 役場
 - 消防署
 - 道の駅

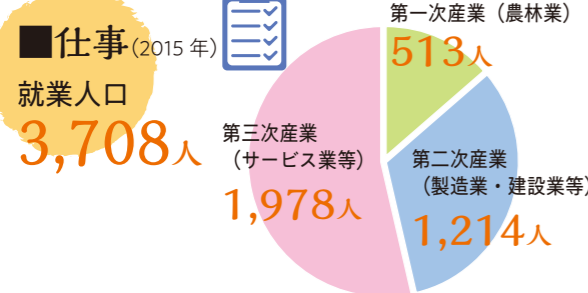
■人口
7,040人 (うち65歳以上が47.8%)
2018年1月末現在

■学校
幼稚園**1園**、保育園**3園**、待機児童**なし**
小学校**4校**、中学校**2校**、高校**1校**
高校生までの医療費が無料

■お達者度 (2014年度)
65歳から元気で自立して暮らせる期間
男性**19.29年** (静岡県内1位)
女性**22年** (静岡県内2位)

■医療
診療所**5カ所**、歯科医**4カ所**

■特産物
お茶、しいたけ
ゆず、自然薯



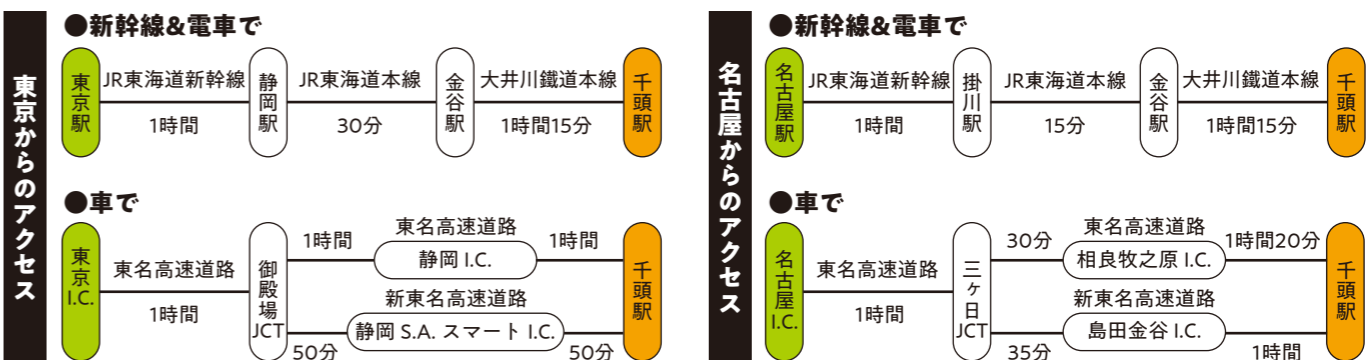
■買い物

スーパーマーケット **5店**
コンビニエンスストア **2店**
ガソリンスタンド **8店**
金融機関 **9カ所**

■気候 (2016年)

夏は雨が多く、冬は空気が乾燥して少雨になります。
季節や昼夜の寒暖差が大きく、そのためおいしい農産物が育ちます!

平均気温 **14.7℃**
最高気温 **38.6℃**
最低気温 **-7.6℃**



かわねで働こう！お勤め編

「人の温かさ」が進出の決め手。
地域に根差し、川根本町を地方創生のモデル都市に！

ZOHO ゾーホージャパン株式会社

「人の役に立ち、人と喜びを分かちあう」を企業理念に掲げる外資系IT企業で、「日本でいちばん大切にしたい会社大賞・審査委員会特別賞」なども受賞。2017年4月に川根本町にサテライトオフィスを開所しました。職員4名のうち1名が現地採用、3名が町外からの移住者です。

自然環境が豊かで高速通信回線が整備されているというハード面の魅力はもちろんですが、住民の皆さんのあいさつからにじみ出てくる人柄の良さと、温かな雰囲気が進出の決め手になりました。今後は、ここをコールセンターや製品翻訳、新製品開発の拠点として発展させていきたいです。私たちのスタッフが持っている知識やノウハウを提供したり、お祭りに参加したりして、川根本町に貢献したいとも思っています。

迫 洋一郎 代表取締役社長



事業内容：自社開発ソフトウェア製品の販売、保守サービスの提供
本社：横浜市 川根本町オフィス：川根本町東藤川1013-1
従業員数：51名（川根本町オフィスは4名）
HP <http://www.zoho.co.jp/>



オフィス内のモニターで
横浜本社とつながっています。



自然に囲まれた
木造平屋建てのオフィス



「子育てしながら好きな時間に
仕事できるのが魅力」と語る
社員の杉山さん

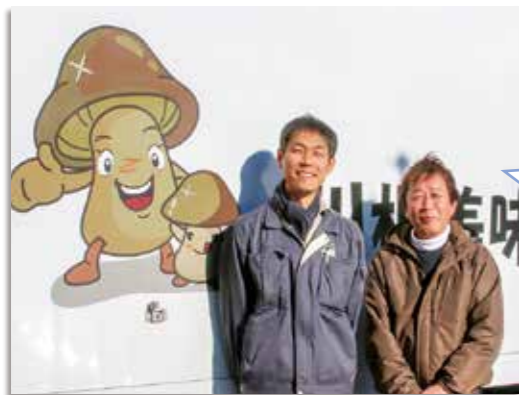
ここに住みたい、働きたい人を歓迎します。
新しい人材を受け入れチャレンジする農業経営を！

かわねおい 農事組合法人 川根美味しいたけ

菌床しいたけの栽培から加工出荷までを一貫して手掛け、県内外の大型食料品店に出荷しています。故郷の風景とお茶を守るため、耕作放棄茶園でのお茶の生産・加工・販売も行っています。

川根本町に住民票を移すことを条件に、新規就農者を積極的に受け入れています。正社員は現在8名で、20代~40代の若手を中心です。彼らが年間通じて働ける場所を作り出すために、お茶と菌床しいたけの生産拡大・効率化を目指しています。彼らが栽培したいと思う農作物にはなるべく挑戦してもらいます。常に新しい人材や意見を受け入れて、従業員が「これをやりたい」と積極的に発言できるような職場でありたいですね。

西原 睦実 代表理事



西原さん（右）とスタッフの秋山さん（左）

事業内容：菌床しいたけの生産・販売、お茶の生産・加工・販売
所在地：川根本町地名1669-1
従業員数：28名
HP <http://www.oishitake.jp/>



「多くの人材を育成して
60歳で退職したい」と語る
西原さん



販売用の菌床がずらりと並ぶ



ボラバイトがきっかけで
定住しました！

川根本町には若者や移住者を積極的に受け入れている会社があります。
代表的な4社をご紹介します！

地元に47年間 矢崎グループの子会社として、
雇用で地域に貢献しています！

ケーブルテクニカ株式会社

矢崎計器(株)島田製作所の分工場として、1971年に過疎対策として誘致され事業を継続しています。今では、協力会社を含めた就業人員は418名で、本町の生産人口の12%を1社で占めるほど。平均年齢も41歳と若く、1ターン、Uターンで就職した方も多く働いています。

矢崎グループの社である「社会から必要とされる企業」を当社の理念とし、大井川上流域の豊かな自然環境の中で、環境負荷の少ない生産活動の実践と「社会性」のある企業を目指し、環境と調和した豊かな地域社会の実現に貢献しています。また「楽しくなければ仕事じゃない」をモットーに、やりがいのある職場づくりを目指しています！この町は、人の温かさや自然の和みを実感でき、子育てにも最適です。「癒しの里・川根本町」で豊かなライフワークを築いてみませんか？

坂本 誠 代表取締役社長



若者もたくさん働いています。



検査作業



社員寮や社宅も完備しています。

事業内容：自動車部品の製造
本社工場：川根本町田代620
従業員数：302名
HP <http://www.cable-technica.com/>

「ずーっとみんなでここに住んでいたい」
この町で幸せに暮らし続けるための仕組みづくりを！

らいふ NPO法人 かわね来風

「この町に住む人たちが幸せに暮らし続けていくために必要なこと」をテーマに活動しています。キャンプ場の運営をはじめ、スポーツクラブ、農家民宿、ママ宅、食と遊びの体験工房、放課後児童クラブなど、その事業は多岐に渡ります。

設立して10年ですがいろんな事業に携わる人が40名ほどに増えました。スポーツクラブや児童クラブ、ママ宅のスタッフの大半は20~40歳。若い人たちが一年通じて働けるように仕事を創っていくのが目標です。最近は移住者のお手伝いもしています。なぜなら、私たちはこの町が大好きで、それを少しでも多くの方に知ってほしいから。どこに空き家があるのか、誰につなげたらこの話はうまくいくのか・・地元に住む私達だから知っていることをお伝えします！

濱谷 友子 事務局長



事業内容：キャンプ場運営、スポーツクラブ、農家民宿の推進、ママ宅、放課後児童クラブなど
所在地：川根本町上長尾1056-2
従業員数：4名（非常勤を含めると約40名）
HP <http://www2.wbs.ne.jp/~k-life/>



子育て中の母親が子どもと
一緒に高齢者宅に弁当を届ける
「ママ宅」



若手とベテランが組んで
放課後児童クラブを運営



2017年、豊かなむらづくり
全国表彰を受けました！

かわねで働こう!

起業
就農編

私たち、こんな仕事をしています

農家民宿&キャンプ場オーナー

井川メンパ職人



静岡市より移住、前田佳則さん

静岡市での修業が終わり、開業地を探していたところで見つけたのが川根本町の物件でした。創業にあたっては役場の人にずいぶんと親身になってもらいましたね。補助金を使えたのも助かりました。僕の使命は100年、200年後に井川メンパを遺すこと。この先10年かけて事業スタイルを確立していきたいです。

子どもの頃からの憧れだった川根本町で2017年10月、農家民宿&キャンプ場を始めました。とにかく地域の人が親切。寄ったかっってお節介を焼いてくれるのが本当にありがたいですね。今度は自分たちがお節介のバトンをつないで、移住者の人を温かく迎え入れてあげたいと思っています。



兵庫県より移住、猪又さんご夫妻

「暮らす」ためにカフェを

脱サラして農家に



川根本町出身、橋本立生さん

就農支援の交付金をもらいながら2年間研修して、2017年4月から独立就農しました。手をかけた分だけ応えてくれるのが農業の面白み。今はお茶がメインですが、農業一本で年間通じて稼いでいけることを目指しています。僕自身がビジネスモデルになって、後に続く人が出てきてくれると嬉しいです。

「自然が多い場所で自分らしく暮らしたい」と思ってたどり着いたのが川根本町。初めて来た日に「ここに住みたい!」と直感で決めました。「住みたい」という想いが先で、仕事は後付け。移住ってタイミングと勢いも大事ですね。



神奈川県より移住、山田ナオリさん

起業 敷居の低い相談窓口、起業しやすい町を目指しています。

起業および事業継続チャレンジ補助金
町内で商工業を営もうとする方の創業資金を支援するものです。創業したら終わりではなく、事業を軌道に乗せるまでしっかりサポートします。まずは気軽にご相談ください。



【創業相談窓口】
観光商工課商工交流室 TEL: 0547-58-7077

就農 本気で農業に取り組みたい人を応援します!

農業次世代人材投資資金
次世代を担う農業者となることを志す人に対し、就農直後の経営確立を支援する資金(5年以内)を交付する国の制度です。



【就農相談窓口】
農林課農業振興室 TEL: 0547-56-2226

かわねで子育て

待機児童ゼロ! 保育料が安い!

町平均 月17,000円

(国の基準の4割~8割程度)



子どもが産まれたときに保健師さんが家まで来てくれて、とても嬉しかったです。

子育て支援施設

親と幼児と一緒に遊ぶことができる施設。子育てママの交流機会の場の提供とともに、常駐する保育士が育児相談にも乗ります。利用料は無料!



幼稚園 1園 13名
保育園 3園 120名
子育て支援施設 2カ所
放課後児童クラブ 2カ所
(2018年3月末現在)

田舎ってもっと閉鎖的だと思っていたけど、ご近所の方も温かく受け入れてくれました。生活コストが安いので助かってます。



沖縄県より移住、伊芸さん親子



静岡市より移住 北田さん親子

自然豊かな環境でのんびり、目の行き届く保育ができるのが特徴です。地域に馴染むきっかけづくりにもなるので、気軽に遊びにきてください。



放課後児童クラブ

町内2カ所で小学校1~6年生までを授業終了後に支援員が預かっています。日額200円、長期休暇の場合、日額400円。



子育て支援施設 遠藤さん

縁と可能性を与えてくれたこの町で、自然と向き合う暮らしを實踐中

横山さんファミリー

標高660mの大自然に囲まれ、3人の娘さんたちもスクスクと成長中。



辺りな場所だけスクールバスも来てくれるし、ほとんど不便に感じていません。子どもたちには自然の中でノビノビ育て、生きる力を身に付けてほしいです。
(明日香さん)



千葉県出身の慎一郎さん(右)と藤枝市出身の明日香さん(左)

今住んでいる集落は10戸しかありませんが、家族みんなで歓迎してもらっています。ここにはいろんな知識や技術を持った田舎暮らしの先輩がたくさんいます。自然と向き合いながら持続可能な暮らしをしたいですね。
(慎一郎さん)

かわねの医療・福祉 ~Face to face 顔が見える関係~

元気な
お年寄りの多い町

医療費が高校生まで無料
なのがありますね。子どものちょっとした
病気でも気軽に病院に
連れていけます。
梶原さん (3児のママ)



お達者度 (2014年度)
(65歳から、元気で自立して暮らせる期間) 場です。

男性：県内1位
女性：県内2位

医療関係者が多い町

人口約7,000人に対して
診療所が5カ所、
保健師が5人と充実



普段はあまり
出かけないから、
いい気晴らしに
なるよ。



みんなと会うと元気になるし、
ホッとするよ。

月に4回開催される「ケアラズ・カ
フェ」。家族の介護や看護をしている人、一
人暮らし、家に閉じこもりがちな高齢者な
ど、誰もが気軽に参加できる居場所づくりの

医師や保健師など、住民を支える立場の人の顔が見える関係で、人のつながりが強い地域
だからこそきめ細やかな支援ができていると感じています。
私たちはとにかく「人」を知っています。孤立している人を放つたかきにはしません。
地域全体で見守る、いい意味でのお節介と言えらるかな。住民一人一人に役割があって、誰
かの役に立っているという想いがあるから、お年寄りも元気なのかもしれませんね。
都会に比べたら「ないもの」も多いけど、助け合いの精神や感謝の気持ちなど、豊かなもの
をいっぱい持っている町だと思います。



高齢者福祉課地域包括ケア推進室 池本さん

かわねの教育 子どもたちは町のたからもの！ 川根本町の良さを生かした、川根本町ならではの教育

町の6つの小中学校をひとつの緩やかな学校と見立てて、
小規模校ならではの一人ひとりに応じたきめ細やかな教育を推進しています。

小学校4校 201名
中学校2校 95名
高校1校 146名
(2018年1月現在)



ICTの活用



小中学校に一人一台のタブレット端末を配備。タッチパネル式の電子黒板など
も設置しています。静岡県内でも先進的な取り組みです。

先生と児童・生徒の距離
が近く、豊かな人間性を
育みます。

RG(連携グループ)授業



町内の同学年の児童・生徒が一堂に会
するYRG(連携グループ)授業。音
楽や体育などの授業で、多くの友だち
と力を合わせたり、競い合う楽しさを
味わえます。



川根留学生制度



町内唯一の高校・川根高校は、豊かな自然
と文化に恵まれ、地域からの温かな愛
情に包まれた学校です。町外から学生
を募る「川根留学生」制度を始めて、2018
年度からは全国公募になりました。留
学生のための宿舎も完備しています。

かわねで買い物

便利とは言い難いけど・・・
車さえあればどこにでも行ける！



かわね暮らしに車は
欠かせません！

引っ越す前は不安だったけど、慣
れてしまえばたいして不便は感じ
ません。インターネットで何でも
買えるし、車で1時間走れば隣の
島田市にも行けますよ。
移住歴7年、愛媛県出身の神東さん



食料品は
スーパーで
買います。
お刺身が
美味しくて
ビックリ！



スーパーマーケット 5店
コンビニエンスストア 2店
ガソリンスタンド 8店
金融機関 9カ所



ガソリンスタンドでの
立ち話で地域情報を
仕入れます。



やっぱりあると助かる、
コンビニ！



たまには外食も。
お店の人も顔見知り
で話が弾みます。



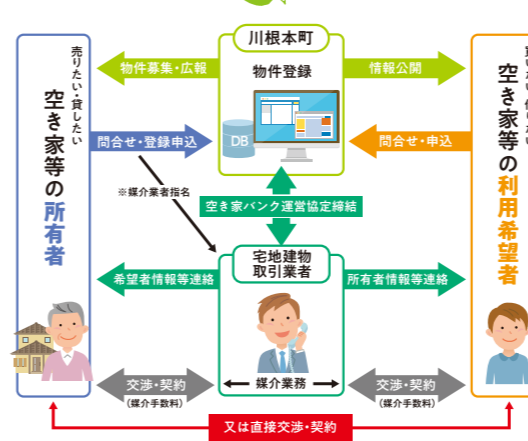
郵便局やJA、
信用金庫など
地元密着型の
金融機関ばかり。

かわねの住まい

お試し住宅を利用すれば、
空き家探しや暮らしプチ体験ができます！

住みたい人と売りたい(貸したい)人をマッチングします！

空き家バンク



公的住宅

町営住宅 6カ所
(計29棟78戸)
特定公共賃貸住宅 1カ所
(5棟10戸)
若者定住促進住宅 1カ所
(16戸)



若者定住促進住宅の2部屋が、移住希望
者向けのお試し住宅に！

お試し住宅



川根本町での暮らしをリアルに体験したり、
滞在中に空き家を探して回ったりできますよ。

住宅リフォーム補助金

町内業者(工務店、建設業者等)を利用して住宅
の修繕や改築をする際に、補助金(商工会商品
券)を交付する制度です。空き家が見つかったら
ぜひ利用を！

【空き家バンク、お試し住宅について】
企画課まちづくり推進室 TEL: 0547-56-2221
【住宅リフォーム補助金について】
観光商工課商工交流室 TEL: 0547-58-7077

利用期間: 2泊3日~7泊8日
宿泊費: 無料(布団レンタルは有料)

ようこそ、川根本町へ！

～住民からのメッセージ～



不安なのはお互い様。
身構えず、まず話しかけてみて。



奥野さん親子

川根の人ってシャイだから、知らない人に自分から話しかけられない人もいるかも。移住してくる方も不安はあるでしょうけど、受け入れる側も相手がどんな人なのか不安だったりするんです。でも、互いに歩みよれば自然に打ち解けられるんじゃないかな。

地元の人気づかない
川根の魅力を教えてください！



南石油の南さんご夫妻

移住者の人もよく寄ってくれます。外からの視点や考え方が斬新で、そういう人たちと話をするのが楽しいし、気づかされることも多いんですよ。「見慣れない顔だな～」と思ったらすぐに声をかけちゃいます。気軽に立ち寄って下さい。

移住者の暮らしを応援したい。
地域の情報も教えます！



エディオン堀電器の堀さんご夫妻

電気工事から修理、家電の販売まで行う地元の電器店です。小さな修理でもすぐに伺いますので、何でも相談してください。

新しい人が来るとついお節を焼きたくなるんですよ。「どこのお店が美味しいよ」とか「あそこにこんな人がいるから会ってみたら？」とか。地域の情報ならお任せください！

地域の自然資源を活かした体験プログラムをはじめ、まちづくり全体に取り組んでいます。「何かしたい！」と思ったら、ぜひ私たちの仲間になってください。会員の3分の1が移住者なので、移住に関する相談にも乗りますよ。

移住者仲間がたくさん！
合言葉は「つなごう」



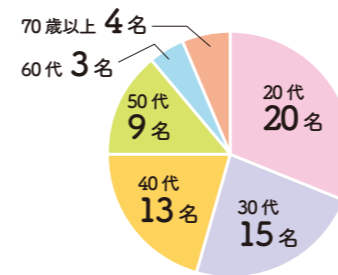
エコティかわねの芦沢さん(右)と柳原さん(左)

～ここが〇〇だよ、川根本町～

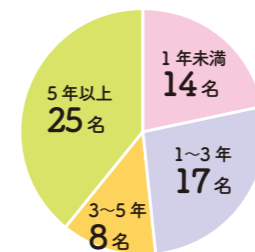
移住者64名に聞きました！



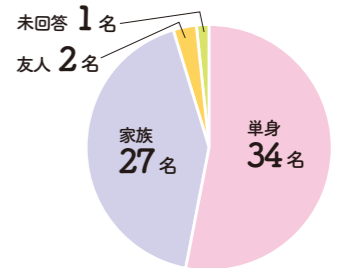
年齢



移住歴



家族構成



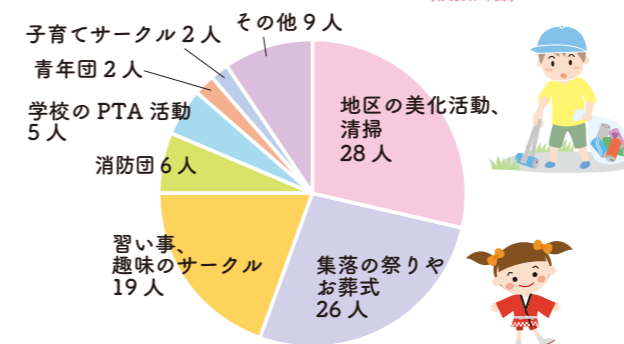
川根本町を選んだ理由は？ (複数回答)

- 1 就職、転職先だったから…28人
- 2 スローライフを実現したいから…21人
食べ物や水、空気が美味しいから…21人
- 3 地域住民の人柄がいいから…12人
やりたい仕事があるから…12人
仕事と生活のどちらも充実させたいから…12人
- 4 気候が良く暮らしやすいから…6人
友人知人がいるから…6人
- 5 子育てに適した環境だと思ったから…5人
移住者への支援が充実しているから…5人

川根本町の魅力って何ですか？ (自由記述、複数回答)

- 1 自然が豊か…27人
- 2 人柄がいい…16人
- 3 静かでのんびりできる…9人
- 4 大井川鐵道 (SLやアプト式鐵道) …8人
空気や水がおいしい…8人
- 5 星空がキレイ…7人
- ★ 景色がいい…5人
四季の移ろいを感じられる…4人
温泉…4人

どんな地域活動をしていますか？ (複数回答)



移住後に感じたギャップは何ですか？ (自由記述、複数回答)

- 😊 買い物は意外と何とかなる
隣の静岡市、島田市に近い (車で1時間)
特にギャップはない
- 😞 想像以上に寒い
集落の冠婚葬祭の手伝いが大変
空き家は多いのに貸してくれない
お店が少ない、早く閉まる

人のことを自分のことのように
喜んだり、悲しんだり。

川根本町に住む人たちは

あったかい。

まるで町全体が一つの家で、

町民全員が^{ファミリー}**家族**のようです。

あたたかな^{ファミリー}家族が創る

ぬくもりと自然あふれる家。

だから本当の「癒し」があります。

ここは「水と森の番人が創る

癒しの里 川根本町」です。



川根本町長 鈴木敏夫



〒428-0313 静岡県榛原郡川根本町上長尾 627

TEL : 0547-56-2221 E-mail:kikaku@town.kawanehon.lg.jp

発行日 / 2018年3月

発行 / 川根本町役場企画課まちづくり推進室

企画・制作 / (株) アビサレ、(一社) エコティかわね